



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

令和6年度住宅市場動向調査

＝ 既存（中古）住宅購入者アンケート調査票 ＝

- この調査は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に、既存（中古）住宅を購入し、すでに入居されているか、諸手続きが済みしだい入居する予定の方にお願ひするものです。
- この調査票は、インターネット（政府統計オンライン調査総合窓口）からの回答も可能です。詳細は、同封の「インターネット回答のご案内」をご覧ください。
もしくは、同封の返信用封筒（切手は不要）に密封のうえ、9月30日（月）までにポストへ投函をお願いします。
- この調査は、無記名式で行っております。調査票にご回答いただいた内容は、統計上の目的以外に使用することはありません。

☆ご回答にあたってのお願い

- ① 原則、世帯主の方にご記入をお願いします。もし、世帯主以外の方がご記入される場合は、世帯主の方の立場でご記入ください。
- ② 濃い目の鉛筆又はボールペンではっきりとご記入ください。
- ③ ご回答は指定された 内に該当する数値を記入するか、該当する選択肢番号に丸印をつけることによりお願いします。
- ④ 次のいずれかの場合は、アンケート調査票に何も記入せずにそのまま返送願ひします。
 - ・住宅の購入時期が令和5年4月1日～令和6年3月31日でないとき
 - ・住宅の全部または一部を、他人に貸しているとき
- ⑤ 二世帯住宅等の場合は、ご自身の世帯についてのみご記入ください

■お住まいの住宅についておたずねします。

F1 今回購入した住宅の所在地をお知らせください

都道 府県	区市 町村
----------	----------

F2 どのような住宅形態でしょうか。（○はひとつ）

1. 一戸建て（一つの建物が一つの住宅であるもの）
2. 集合住宅（一つの建物に複数の住宅があるもの）

令和6年9月
国土交通省住宅局

I. 令和5年4月1日から令和6年3月31日に購入された住宅（以下、「今回購入された住宅」といいます。）
に関連しておたずねします。

問1. 今回購入された住宅は、何回目の住宅取得ですか。(○はひとつ)

1. 今回が初めて 2. 2回目 3. 3回目以上

(注) 住宅取得とは、住宅の新築、購入（既存（中古）住宅を含む）、建て替え、譲り受け、相続など、持ち家を得ることを指します。

問2. 今回購入された住宅の検討経緯についておたずねします。

問2-1. 今回購入された住宅に決めるまでに、他にどのような住宅を検討しましたか。(○はいくつでも)

1. 新築一戸建て（注文） 2. 新築一戸建て（分譲・建売） 3. 新築分譲マンション 4. 既存（中古）一戸建て
5. 既存（中古）マンション 6. 賃貸住宅 7. その他（ ）

問2-2. 今回購入された住宅と問2-1で回答した選択肢の中で、最も希望順位が高かった住宅はどれですか。(○はひとつ)

1. 新築一戸建て（注文） 2. 新築一戸建て（分譲・建売） 3. 新築分譲マンション 4. 既存（中古）一戸建て
5. 既存（中古）マンション 6. 賃貸住宅 7. その他（ ）

問3. 今回購入された住宅の取得過程において、どのような場面でインターネット等を活用しましたか。(○はいくつでも)

1. インターネットを通じた情報収集
2. インターネットを通じた問い合わせ、説明会・内見等の申込み
3. オンライン会議システム（ZOOM、Teams、Skype等）を活用した物件説明、商談
4. VR（仮想現実）またはAR（拡張現実）ツールを活用した物件内見
5. オンラインでの住宅ローン審査
6. オンラインでの重要事項説明
7. 電子署名等を活用した電子契約
8. 「1」～「7」の経験はない

問4. 今回購入された住宅に決めた理由は何ですか。(○はいくつでも。「5」にお答えの場合は問4-1もお答えください。)

1. 価格が適切だったから
2. 一戸建てだから
3. マンションだから
4. 信頼できる住宅メーカー（住宅販売業者）だったから
5. 住宅のデザイン・広さ・設備等が良かったから
（問4-1へ）
6. 住宅の立地環境が良かったから
7. 職場から近かったから
8. 交通の利便性が良かったから
9. 災害発生リスクの低い地域だったから
10. 昔から住んでいる地域だったから
11. 親・子供など同居した、または近くに住んでいたから
12. 子育てに適した環境だったから
13. 適切な維持管理が見込めるから
14. 将来、売却した場合の価格が期待できるから
15. その他（ ）

問4-1. どの部分が良かったのですか。
(○はいくつでも)

1. 住宅のデザイン
2. 住宅の広さ
3. 間取り、部屋数
4. 台所の設備、広さ
5. 浴室の設備、広さ
6. 段差がない、手すりがあるなど高齢者等への配慮
（バリアフリーなど）
7. 高気密・高断熱住宅
8. 火災・地震・水害などに対する安全性の高さ
9. 防犯性能の高さ

問5. 今回既存（中古）住宅にした理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 新築住宅にこだわらなかったから 7. 保証やアフターサービスがついていたから
2. 予算的にみて、既存（中古）住宅が手頃だったから 8. 住みたい地域に、適当な新築住宅がなかったから
3. 品質が確保されていることが確認されたから 9. 早く入居できるから
4. リフォームによって快適に住めると思ったから 10. その他（ ）
5. 間取り、台所、浴室等の設備、広さが気に入ったから
6. 外装、内装、水回り等がリフォームされており、
きれいだったから

問6. 今回購入された住宅に決めるうえで妥協したものはありますか。(〇はいくつでも)

1. 価格(予定より高くなった)
2. 住宅のデザイン
3. 住宅の広さ
4. 間取り、部屋数
5. 台所の設備、広さ
6. 浴室の設備、広さ
7. 気密性、断熱性能
8. 自然災害に対する安全性の高い立地
9. 防犯性能の高さ
10. 生活利便性の高い立地
11. 治安面で安心できる立地
12. 職場からの距離
13. 交通の利便性
14. その他 ()

問7. 住宅の購入にあたり影響を受けたことは何ですか。(ア～カそれぞれに〇はひとつ)

	プラス要因として大きな影響を受けた	プラス要因として多少は影響を受けた	ほとんど影響を受けなかった	マイナス要因として多少は影響を受けた	マイナス要因として大きな影響を受けた
ア) 景気の先行き感	1	2	3	4	5
イ) 家計収入の見通し	1	2	3	4	5
ウ) 地価/住宅の価格相場	1	2	3	4	5
エ) 住宅取得時の税制等の行政施策	1	2	3	4	5
オ) 従前住宅の売却価格(従前住宅を売却した場合のみ)	1	2	3	4	5
カ) 金利動向	1	2	3	4	5

(注) プラス要因は、住宅取得意欲の向上につながった要因と考えてください。

マイナス要因は、住宅取得にあたり不安要因や、住宅取得計画の縮小などにつながった要因と考えてください。

問8. 今回購入された住宅を探した方法は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 住宅情報誌
2. 新聞等の折り込み広告
3. 不動産業者
4. インターネット
5. 知人等の紹介
6. 勤務先
7. その他 ()

問9. 今回購入された住宅の建築時期はいつですか。(〇はひとつ、口内に該当する数値をご記入ください。)

1. 令和 3. 昭和 年頃
 2. 平成 4. 大正

問10. 今回購入された住宅の敷地の権利関係で当てはまるものを選んでください。(〇はひとつ)

1. 所有権
2. 定期借地権(賃借権又は地上権)
3. 通常の借地権(賃借権又は地上権)

(注) 定期借地とは、当初定められた契約期間で借地関係が終了し、その後の更新のない借地のことです。

問11. 今回購入された住宅の購入形態で当てはまるものを選んでください。(〇はひとつ)

1. 仲介業者を通じて、個人の売主から購入(仲介手数料あり)
2. 仲介業者を通じて、事業者の売主から購入(仲介手数料あり)
3. 仲介業者を介さず、個人の売主から購入(仲介手数料なし)
4. 仲介業者を介さず、事業者の売主から購入(仲介手数料なし)
5. 不明

問12. 売主による購入1年前以内にリフォームをしましたか。(〇はひとつ)

1. リフォームした 2. リフォームしなかった 3. 分からない

問13. 購入直後にリフォームをしましたか。(〇はひとつ)

1. リフォームした(1年以内にする予定を含む) 2. リフォームしなかった

問14. 住宅の「インスペクション(既存住宅状況調査)」というサービスを知っていますか。(〇はひとつ)

1. 知っている(内容含めて) 2. 名前だけは知っている 3. 知らない

問25. 今回購入された住宅と直前にお住まいだった住宅の比較

項目	直前にお住まいの住宅	今回購入された住宅
問25-1 住宅の建て方(○はひとつ)	1. 一戸建て (一つの建物が一つの住宅であるもの) 2. 集合住宅 (一つの建物に複数の住宅があるもの)	
問25-2 延べ床面積 ^{注1} ※坪数は3.3倍して㎡に換算してご記入ください。	<input type="text"/> 千 <input type="text"/> 百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/> 小数点 <input type="text"/> ㎡	<input type="text"/> 千 <input type="text"/> 百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/> 小数点 <input type="text"/> ㎡
問25-3 敷地面積 ^{注1} (集合住宅の場合は記入不要) ※坪数は3.3倍して㎡に換算してご記入ください。	<input type="text"/> 千 <input type="text"/> 百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/> 小数点 <input type="text"/> ㎡	<input type="text"/> 千 <input type="text"/> 百 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/> 小数点 <input type="text"/> ㎡
問25-4 高齢者対応設備(○はいくつでも) ※設備がある場合に○をつけてください。	1. 手すり (便所、浴室、廊下など2カ所以上) 2. 段差のない屋内 3. 廊下などが車椅子で通行可能な幅 (おおむね80cm以上) 4. 浴室・トイレの暖房設備	1. 手すり (便所、浴室、廊下など2カ所以上) 2. 段差のない屋内 3. 廊下などが車椅子で通行可能な幅 (おおむね80cm以上) 4. 浴室・トイレの暖房設備
問25-5 省エネ設備(○はいくつでも) ※設備がある場合に○をつけてください。	1. 二重サッシ又は複層ガラスの窓 (全部又は一部の窓) 2. 太陽光発電装置	1. 二重サッシ又は複層ガラスの窓 (全部又は一部の窓) 2. 太陽光発電装置
問25-6 定期借地制度 ^{注2} の 利用の有無(○はひとつ)	1. 利用していない 2. 利用している	
問25-7 最寄りの公共交通機関までの距離 ※最も使用頻度の高いものをご記入ください。	約 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/> 小数点 <input type="text"/> km	約 <input type="text"/> 十 <input type="text"/> 一 <input type="text"/> 小数点 <input type="text"/> km
問25-8 世帯主の方の片道通勤時間 ^{注3}	時間 分	時間 分

(注1) 延べ床面積と敷地面積はつぎのように記入してください。

■小数点以下2桁まででのご記入ください。おおよその数値でも構いません。

(注2) 定期借地とは、当初定められた契約期間で借地関係が終了し、その後の更新のない借地のことです。

(注3) 通勤時間は「無職」または「自宅・住み込みで勤務」の場合は不要です。

問25-9. 直前にお住まいだった住宅の所在地

都道府県	区市町村
------	------

Ⅲ. 世帯などについておたずねします。

問26. 住宅購入当時の世帯主の方の年齢

歳

問27. 世帯主の方の住宅購入当時の職業(○はひとつ)

1. 農林漁業主	2. 自営業	3. 会社員・団体職員	4. 役員(会社・団体)	5. 公務員
6. 派遣社員・短期社員	7. 年金受給者	8. 無職	9. その他()	

(注) 短期社員とは、雇用の契約期間が1年未満の社員又は契約期間に関わらず臨時的に雇用された社員のことです。

問28. 住宅購入当時の勤続年数(問27で「2」~「6」と答えた方にお伺いします。)

年

(注) 自営業の方は、ご本人の開業時又は親族等から継承を受けた場合は継承時からの年数を記入してください。

問29. 令和5年の世帯年収(税込み)

万円

(注) ①ご家族全員の収入の合計をご記入ください。
②ボーナス、配当金など財産収入、年金・仕送りなども含みます。
③自営業の方は、売上高でなく所得をご記入ください。

問30. 今回購入された住宅に住んでいる人(購入された住宅にまだ入居していない時は、当初住む予定の人数)

居住者の合計人数	<input type="text"/> 人	そのうち配偶者の有無	1. あり	2. なし
① そのうち65歳以上の居住者の人数	<input type="text"/> 人			
② そのうち中学生・高校生の居住者の人数	<input type="text"/> 人	③ そのうち小学生以下の居住者の人数	<input type="text"/> 人	

IV. 住宅購入資金の資金調達方法についておたずねします。(リフォーム費用は含まない。)

問31. 今回購入された住宅の合計金額をご記入ください。

万円

問32. 今回購入された住宅の購入資金はどのように調達されましたか。該当する項目全てに金額をご記入ください。

A. 自己資金				返済期間
(ア) 預貯金、有価証券の売却代金、退職金	億		万円	/
(イ) 不動産売却	億		万円	
(ウ) 贈与(住宅取得贈与の対象になるもの)	億		万円	
(エ) 遺産相続	億		万円	
(オ) その他()	億		万円	
B. 借入金				
(カ) 民間金融機関 (住宅金融支援機構提携ローン「フラット35」)	億		万円	年
(キ) 民間金融機関(カ)以外のもの	億		万円	年
(ク) 住宅金融支援機構(直接融資)	億		万円	年
(ケ) その他公的機関	億		万円	年
(コ) 勤務先(勤務先の共済組合など含む)	億		万円	年
(サ) 親、兄弟姉妹などの家族、知人	億		万円	年
(シ) その他()	億		万円	年

問32-1
贈与者が親の場合、親の年齢(歳)

(注) ①借入金については元本のみで利息を含まない額をご記入ください。
②その他公的機関の欄には、住宅金融支援機構以外の公的機関からの借入れをご記入ください。

問33. 今回の住宅を購入されたことを契機に購入された耐久消費財(家具・家電・車・インテリア等)の合計金額をご記入ください。

家具類(ベッド・机・カーペット・カーテン等)	万円
家電類(エアコン・冷蔵庫・洗濯機・テレビ・掃除機等)	万円
車両類(自動車・バイク・自転車等)	万円
その他(ピアノ・美術品等)	万円

問34. 住宅ローンの有る方(問32で(カ)～(コ)に記入された方のみ)におたずねします。

問34-1. 住宅ローンの支払い額は年間どのくらいですか。

支払い額 年間 万円

(注) 毎月の返済額に加えて、ボーナス払いがある場合は合計額をご記入ください。

問34-2. 住宅ローン減税の適用を受けていますか。(○はひとつ)

1. 受けている 2. 受ける予定である 3. 受けていない

問34-3. 住宅ローン減税の適用にあたっては、どの住宅の区分で適用を受けていますか。又は受ける予定ですか。(○はひとつ)
(問34-2で「1」又は「2」と答えた方におたずねします。)

1. 認定長期優良住宅
2. 認定低炭素住宅
3. ZEH水準省エネ住宅
(断熱等性能等級5以上かつ一次エネルギー消費量等級6以上であって、上記「1」または「2」でない住宅)
4. 省エネ基準適合住宅
(断熱等性能等級4以上かつ一次エネルギー消費量等級4以上であって、上記「1」～「3」でない住宅)
5. その他の住宅(上記「1」～「4」でない住宅)
6. 分からない

問34-4. 住宅ローンの負担についてどのようにお感じですか。(○はひとつ)

1. 非常に負担感がある(生活必需品を切りつめるほど苦しい)
2. 少し負担感がある(ぜいたくはできないが、何とかやっつけていける)
3. あまり負担感はない(ぜいたくを多少がまんしている)
4. 全く負担感はない(家計にあまり影響がない)

問35. 民間金融機関からの借入金について金利のタイプは次のうちのどれにあたりますか。(〇はいくつでも)

(問32で「(キ)民間金融機関(「カ」「フラット35」以外のもの)」の金額欄に記入された方のみにおたずねします。)

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1. 変動金利型 | 5. 固定金利期間選択型(10年超) |
| 2. 固定金利期間選択型(3年以下) | 6. 全期間固定金利型(10年以下) |
| 3. 固定金利期間選択型(5年) | 7. 全期間固定金利型(10年超) |
| 4. 固定金利期間選択型(10年以下(2及び3を除く)) | |

問36. 今回の住宅購入に関する民間金融機関への融資の申込みについておたずねします。

民間金融機関へ融資の申込みをされましたか。(〇はひとつ)

- | |
|----------------------|
| 1. 申込みをしなかった(調査終了です) |
| 2. 申込みをした(問36-1へ) |

問36-1. 民間金融機関に融資の申込みをしようとした際に、次のような経験をしましたか。

該当する番号に〇をつけてください。(〇はいくつでも)(問36で「2」と答えた方のみ)

- | |
|--|
| 1. 融資条件を希望するものより厳しく(融資額の減額等)しなければ、融資は一切できないという民間金融機関があった |
| 2. 融資条件を希望するものよりも厳しくしたとしても、融資は一切できないという民間金融機関があった |
| 3. 「1」や「2」の経験はない(調査終了です) |

問36-2へ(問36-1で「1」又は「2」と答えた方のみ)

問36-2. 問36-1で「1」又は「2」と答えた理由や結果についておたずねします。

問36-1で「1」や「2」の対応を受けた理由として思いあたるものは何ですか。

該当するものに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 年齢 | 9. 勤続年数 |
| 2. 家族構成 | 10. 担保評価額 |
| 3. 年収 | 11. 金融機関との取引状況 |
| 4. 所有資産 | 12. カードローン等の他の債務の状況や返済履歴 |
| 5. 返済負担率 | 13. 健康状態 |
| 6. 業種 | 14. わからない |
| 7. 勤務形態(自営、契約社員等) | 15. その他() |
| 8. 勤務先の規模(資本金、従業員数等) | |

問36-3. 結果として民間金融機関から融資を受けることができましたか。該当するものに〇をつけてください。

(〇はひとつ)

- | |
|---|
| 1. 希望する融資条件で融資を受けることができた(調査終了です) |
| 2. 融資条件を希望するものより厳しくされて融資を受けることができた(融資額の減額等) |
| 3. 民間金融機関からは融資を一切受けられなかった |

問36-4. 希望額の融資を受けられなかった場合、資金の調達方法はどのようにされましたか。(〇はひとつ)

- | |
|--------------------------|
| 1. 足りない部分を自己資金でまかなった |
| 2. 足りない部分はほかの金融機関で融資を受けた |
| 3. その他() |

長時間にわたりご協力ありがとうございました。